

大原台

令和3年7月20日発行
第170号



学び続けるって

やっぱり

楽しい...

一教
女学

—令和3年度中学校免許外教科担任教員等研修会の様子から—

社



「身に付けさせたい力」

鹿児島県総合教育センター
所長 宮田 俊一

私が教諭をしていた頃、保護者と会話をする中で、「先生の担当教科は何ですか？」と質問されることが度々あった。「理科の物理です。」と答えると、多くの方が「学生の頃、物理が苦手でした。」と高校時代の学習状況を語りはじめ、中には「テストはいつも一桁でした。」とカミングアウトする人さえいた。そのような会話をする度に、自分が教える生徒に保護者と同じ思いをさせないためには、授業をどのように工夫・改善し、どのような力を身に付けさせたらよいのだろうか悩んだものである。

当時、私が出した結論は、物理を学ぶことで身に付けた問題解決能力で、社会の諸問題に対応できる人に育てようということだった。

物理は、様々な自然の事物・現象を数式で表す難しい科目で、学校で学んだことは、社会では全く役に立たないと思っている人もいる。しかし、物事をしっかり観察し、そこから必要な情報を見だし、分析し、どのように対応すればよいかを判断し、適切に処理するという物理で身に付けた問題解決の過程は、日常生活のあらゆる場面に生きて働く力になるのである。

特に、自分が見ている情報は必ずしも全てが真実とは限らず、物事を少しずつ違う角度から観察することで本質が見いだされることを説くようにした。例えば、ある物体を見て、Aさんは、「これは円である。」と判断し、Bさんは「これは二等辺三角形だ。」と判断した。同じ物体であるのに、それぞれ異なる視点で捉えた結果である。Aさん、Bさんともに、その物体を少しずつ観察すれば、二人ともその物体が円錐であると理解することができる。当初、二人が得た情報は誤りではないが、真実とは言えない。真偽不明な情報が溢れている現代社会にあっては、物事を多面的・多角的に捉える力が必要だろう。

これからの時代を生きる子供たちには、様々な力が必要とされる。事象から解決すべき課題を見だし、主体的に考え、多様な立場を踏まえて議論し、納得解を生み出す等、求められる資質・能力について学習指導要領に示されている。将来に向けて身に付けさせたい力を教師が意識し、そして児童生徒にも意識させながら、授業を行うことがますます重要になっていると思う。

私は、身に付けさせたい力を意識しながら授業を行っていたつもりであるが、生徒はそれを意識していただろうか。私が物理を教えた生徒も、今高校生の子を持つ親の世代となっている。

親となった教え子が、学校で物理教師と出会い、高校時代の成績についてカミングアウトしていないことを願うばかりである。

※ 二次元コードから詳しくご覧になれます。PCの方はクリックで、スマホ・タブレットの方はカメラの読み込みでご覧ください。

今こそ！ カリキュラムセンター としての教育センター の活用を！！



「カリキュラムセンター」とはどのようなことですか。

「カリキュラムセンター」である教育センターでは、学校教育に関する課題の解決に向けて、相談したり調べたりすることができるよう、様々な教育資料を準備し、Webサイトに掲載しています。また、講座を実施したり、各地に研究主事を派遣して研究支援を行ったりしています。



なるほど、教育センターには先生方の学びに役立つ、「ヒト、モノ、コト」がたくさんあるんですね。自分に必要なコンテンツを活用してみましょう。



かごしまプログラミング教育 校内研修&授業実践パック

こんな方にオススメ

- ・プログラミング教育について校内または個人で研修したい。
- ・プログラミング教育の実践例が欲しい。
- ・理論より、体験や実践をやってみたい。



短期研修講座「プログラミング教育」の様子

鹿児島県GIGAスクール 構想の実現に向けて

こんな方にオススメ

- ・GIGAスクール構想について動画等で研修できないか。
- ・一人一台端末を使いこなすための実践例を知りたい。
- ・過去の土曜講座をもう一度振り返りたい。



「鹿児島県GIGAスクール構想」に関する土曜講座の様子

Web会議システム (F@ceネット)

こんな方にオススメ

- ・オンラインによる授業や研修に取り組んでみたい(例)。



Web会議システム「F@ceネット(つらネット)」を活用すれば300人までオンライン接続で研修や会議ができます。本県では、一人1アカウントが貸与されていることから、日常的には、「Google Meet」, 「Microsoft Teams」の両Web会議が利用可能です。それ以上の場合「Zoom」の利用もできます。

情報教育研修課 ☎ 099-294-2849

例① 学校と学校をつなぐ(研修)

「市の小中連携部会や研究公開で、近隣の学校と合同で、オンライン研修を計画してみたい。」



例② 学校と学校をつなぐ(授業)

「他校や関係機関とオンラインでつなぎ、児童生徒を授業で交流させたい。」



例③ 学校と教育センターをつなぐ

「教育センターの研究主事に、オンラインで研修に参加してもらいたい。」



学習指導要領解説Q&A 学習評価Q&A

こんな方にオススメ

- ・学習評価について簡潔に知りたい。
- ・学習指導要領の内容について、校種や教科毎に知りたい。

学習指導要領解説Q&A

小学校	中学校	高等学校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総則 ・ 国語 ・ 社会 ・ 算数 ・ 理科 ・ 生活 ・ 音楽 ・ 特別活動 ・ 特別の教科 道徳 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総則 ・ 国語 ・ 社会 ・ 数学 ・ 理科 ・ 音楽 ・ 美術 ・ 特別の教科 道徳 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総則 ・ 国語 ・ 公民 ・ 数学 ・ 理科 ・ 理数 ・ 保健体育 ・ 特別活動

幼稚園教育 ■ 「幼稚園教育」の名称をクリックすると「幼稚園教育要領解説Q&A」が表示されます。

特別支援教育 ■ 「特別支援教育」の名称をクリックすると「特別支援教育要領解説Q&A」が表示されます。

学習評価Q&A

小学校	中学校
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総則 ・ 国語 ・ 社会 ・ 算数 ・ 理科 ・ 生活 ・ 音楽 ・ 特別活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総則 ・ 国語 ・ 社会 ・ 数学 ・ 理科 ・ 音楽 ・ 美術 ・ 特別活動

学習評価Q&AのWebページ

学習指導要領解説Q&A, 学習評価Q&Aのページは、二次元コードから。



【Webページの特長】

- ・ Q & A形式で解説
- ・ 校種・教科毎に掲載
- ・ R 2に学習評価Q & Aも掲載, 高等学校版はR 3に掲載予定

学習指導要領解説Q&AのWebページ

企画課 ☎ 099-294-2312

かごしま学びの地図



こんな方にオススメ

- ・授業や家庭学習において、児童生徒がタブレットを使って自分自身で取り組める学習コンテンツがほしい。
- ・授業の導入や終末で、児童生徒に小テストをさせたい。
- ・他校の授業実践事例等を研修等で利用したい。



【Webページの特長】

- ・授業や家庭学習で使える児童生徒向け動画教材や学習クイズなどのコンテンツを掲載
- ・教職員向けコンテンツを追加（ID、パスワードが必要）

企画課 ☎ 099-294-2312



教職員向けコンテンツを追加しました (ID、パスワードは7月下旬に送付します。)

教師用 中・外国語 第2学年

令和2年度 学力アップ推進企画 学習指導要領 学習指導要領

モデル授業動画

10 | 7日前

児童用 小・理科 第5学年

物のとけ方問題解説 鹿児島県学力定着推進者より

11 | 7日前

児童用 小・算数 第4学年

03 児童用 小学校・算数 (4年) 「小...」

1 | 7日前

ICT活用事例集 「かごしま学びの...」

鹿児島県教員 (閲覧) 鹿児島県教員 (閲覧)

0 | 7日前

01 教師用 中学校・外国語 (2年)・表...」

鹿児島県教員 (閲覧)

7 | 7日前

02 児童用 小学校・理科 (5年) 「物...」

鹿児島県教員 (閲覧)

11 | 7日前

教師用 中・数学 第1学年

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業プラン

中学校第1年数学教科書(必修)

06 教師用 中学校・数学 (1年) 「万...

教師用 中・理科 第3学年

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業プラン

中学校第3学年 理科 「エネルギーと仕事」

07 教師用 中学校・理科 (3年) 「工...

教師用 小・理科 全学年

令和2年度 オープンロード教材「ワーク」

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業プラン

08 教師用 小学校・理科 (主体的・対...

教師用 小・社会 全学年

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業プラン

【中学校 教科書】

09 教師用 小学校・社会 (主体的・対...

校内研修に！ 個人の研修に！

高等学校用特別支援教育 研修パッケージ



こんな方にオススメ

- ・高等学校における特別支援教育について基本的な事項から知りたい。
- ・自校で校内研修するための資料がほしい。
- ・短時間で研修の準備をしたい。

【Webページの特長】

- ・全て口述付きのテーマ毎のプレゼン研修教材
- ・個別の指導計画様式例と記入例掲載
- ・支援体制や生徒の実態把握など各種のチェックリスト掲載

高等学校における特別支援教育の推進

② 個に応じた指導・支援と学校における合理的配慮

鹿児島県総合教育センター 特別支援教育研修課

「特別支援学級」Q&A 「通級による指導」Q&A



こんな方にオススメ

- ・今年度から特別支援学級担任、あるいは特別支援教育コーディネーターになった。
- ・特別支援教育について、基本的なことから学び直したい。
- ・短時間で自分の疑問を解決したい。

初めての特別支援学級担任のための 「特別支援学級」 Q & A

令和2年4月 鹿児島県総合教育センター

初めての通級指導教担任のための 「通級による指導」 Q & A

鹿児島県総合教育センター

高等学校用特別支援教育研修パッケージ

1 テーマごとの口述付きプレゼン研修教材

特別支援教育の現状と発達障害の理解
個に応じた指導・支援と学校における合理的配慮
通級による指導
通級による自立活動の指導

2 個別の指導計画の様式例

個別の指導計画様式例 個別の指導計画記入例

3 チェックリスト

支援体制 授業のユニバーサルデザイン
生徒の実態把握 (教師用) 生徒の実態把握 (生徒用)

特別支援学級等新任担当教員研修会 (特別支援学級・通級指導教室)

令和3年5月更新

「特別支援学級」Q&A (PDF: 6.9MB) 特別支援学級ハンドブック (PDF: 7.2MB)

鹿児島県総合教育センター「特別支援学級学習指導要領解説Q&A」
鹿児島県総合教育センター インターネットによる講義配信システム「特別支援教育のコーディネーターのページ」
オンデマンドによる動画配信資料 (詳細 [Zip形式] フォルダー) ※パスワード必要

「通級による指導」Q & A (PDF: 3 Mb)

特別支援教育研修課 ☎ 099-294-2820

T-TRASTE



- ・「T-TRASTE (ティートラスト)」とは、「かごしま教員育成指標」に基づき、教育センターで開発した、研修履歴を記録するファイルです。
- ・「自己評価ができる」、「自分の強みや課題、研修の方向性が分かる」、「研修履歴を蓄積できる」、「自分の成長が見える」、などのよさがあります。
- ・詳細は、マニュアル動画をご覧ください。

教職員の皆さんの学びを支援します!!

① 「かごしま教員育成指標」に基づく、自己評価ができる!

② 自分の強みや課題、研修の方向性が分かる!

③ 研修履歴を蓄積できる!

④ 自分の成長が見える!

まずはファイルをダウンロード! 教職員研修のページへ

学びを実感! 研修履歴ファイル T-TRASTE Teacher's Training Steps

自己評価 基本情報入力 研修の記録

マニュアル動画も参考にしてください。

入力は、3ステップ →

教職研修課

☎ 099-294-2792

1 基本情報入力

入力年度 2019 年度 ※自動表示されます。

職名 教諭 ※必ず入力してください。

教職経験年数 15 年 ※必ず入力してください。

入力

2 自己評価

自分の学習ステップ次第に「学習指導要領」「学習指導要領の解説・実践に関する資料」を参照しながら、自分の現状を振り返り、3段階で自己評価をしましょう。

「学習指導要領の解説・実践に関する資料」を参照しながら、自分の現状を振り返り、3段階で自己評価をしましょう。

※自己評価後、下の「次へ」ボタンをクリックしてください。

次へ

3 研修の記録

ここでは、受講した研修等を記録し、その結果を分析して、自分の定着の状況を確認することができます。

研修等の記録 ※研修等を選択する際に、記録を入力してください。

研修履歴一覧 ※記録した研修等を一覧で確認できます。

研修履歴の資料の状況 ※研修履歴を選択することで、自分の研修履歴による定着状況を確認することができます。

トップページへ戻る

来所・オンラインによる研修を実施中!!



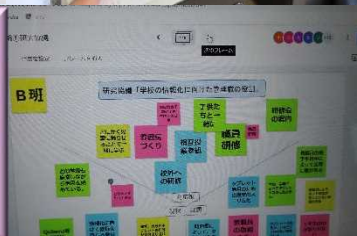
短期研修 「みんなで取り 組み学び合う 授業研究」

- ・ 研究授業や授業参観について実践や資料を交えながら分かりやすく教えてもらった。
- ・ ワークショップ型の演習や大学の先生からの講話もあり、大変参考になった。
- ・ 授業における児童の事実に着目した授業研究について、実際に体験することができた。



短期研修 「情報教育 管理職講座」

- ・ ICTやクラウドサービスを活用し業務の改善を考えるよい機会となった。
- ・ 具体的に対応できるような場面を演習しながらできた。
- ・ 様々な活用法を知ることができた。まずはやってみるということに自信がもてた。



悉皆研修 「人権教育 管理職研修会 (センター会場)」

土曜講座 「新任教頭」 「特別支援教育」 「作文指導」



- ・ 教頭2年目に受けた時と、今回校長で受けた時とは異なる視点で考えることができ、ありがたかった。
- ・ 対面式の研修で協議等を実施したことで学びが深まった。
- ・ 人権教育を進める上で、管理職の役割の大きさを改めて認識した。



- ・ 教頭として学んでおくべき実践的な内容を学ぶことができた。また、事故対応についても役割演技で自分事として学ぶことができた。
- ・ 夏休みの作文指導に向けて自信をもつことができた。
- ・ 初めての特別支援学級担任でも理解し易い内容で、すぐに役立つと感じた。

指導資料・閲覧室

令和3年4月発行の指導資料がアップされています。

また、閲覧室には、所員おすすめの新刊本や教科用図書もあります。夏季休業中の研修等にご活用ください。

企画課 ☎ 099-294-2312

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ (通巻第2079号)

指導資料 情報教育 第156号

対象 小学校 中学校 義務教育学校
校種 高等学校 特別支援学校

「Google Workspace for Education」による新しい指導と学習

※ 県内の公立学校において、情報通信・児童生徒一人一人にアカウントが発行されている。しかし、学校によって活用状況は様々であり、その情報について詳しくは掲載されている記事を参照し、そこで「Google Workspace for Education」を一人1アカウントで活用することで得られるメリットの一例として活用方法等を掲載する。

1 はじめに

指導資料第156号 (抜粋)



↑
「指導資料」
へアクセス



閲覧室に新刊本や教科用図書を揃えています。

24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310 (全国统一フリーダイヤル、通話料無料)

かごしま教育ホットライン24

0120-783-574 (固定電話専用フリーダイヤル、通話料無料)

099-294-2200 (通話料有料)



鹿児島県総合教育センター
広報誌「大原台170号」

〒891-1393 鹿児島市宮之浦町862

TEL: 099-294-2311
FAX: 099-294-2309

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/

